

ちひろ美術館・東京、石神井図書館、貫井図書館、南田中図書館共催

「江戸からいまへ 日本の絵本の歩み」



絵巻「依藤太」 江戸時代前期 ちひろ美術館蔵

ちひろ美術館常任顧問であり、美術・絵本評論家など多彩な活動をされている松本猛さんを講師に迎え、江戸時代からのおよそ400年の間に日本の絵本がどのように歴史を引き継ぎ、発展してきたか、お話いただきます。



松本 猛 氏 まつもと・たけし <http://www.takeshi-matsumoto.jp/>

1951年生まれ。美術・絵本評論家、作家、横浜美術大学客員教授、ちひろ美術館常任顧問。1977年にちひろ美術館・東京、97年に安曇野ちひろ美術館を設立。同館館長、長野県立美術館館長、絵本学会会長を歴任。著書『いわさきちひろ 子どもへの愛に生きて』（講談社）『安曇野ちひろ美術館をつかったわけ』（新日本出版社）、絵本に『白い馬』（講談社）『ふくしまからきた子』（岩崎書店）など。

日時：令和4年9月17日(土) 午後2時～4時 (開場15分前)

会場：石神井図書館 会議室

同時上映会場：貫井図書館 視聴覚室、南田中図書館 会議室

定員：●石神井図書館 30名

●貫井図書館 30名、●南田中図書館 20名

対象：どなたでも

申込：8月17日(水)より各図書館でカウンターまたは電話にて受付

※参加される図書館にお申込みください

●石神井図書館…TEL 03-3995-2230

●貫井図書館…TEL 03-3577-1831 ●南田中図書館…TEL 03-5393-2411

※当日はマスクの着用をお願いいたします。また検温を実施いたします。当日の体温と健康状態により参加を見合わせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、延期・中止となる可能性がございます。